九州北部豪雨の局地激甚災害地域に関する加点を希望する場合に提出すること

平成　　年　　月　　日

受付番号

全国中小企業団体中央会会長　殿

青森県ものづくり地域事務局長　殿

（〒　　－　　　）

本社所在地

商号又は名称

代表者役職

代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

九州北部豪雨における被害状況証明書

　上記災害において、下記のとおり被害があったことを証明します。

１．所在する地域（①～④のいずれか１つを選択し、（　）内に○印を記入してください）

　　① （　　　）福岡県朝倉市

　　② （　　　）大分県日田市

　　③ （　　　）福岡県朝倉郡東峰村

　　④ （　　　）福岡県田川郡添田町

２．自社における「平成２９年７月九州北部豪雨」の影響（①、②のいずれか１つを選択し○印を付すとともに、各設問に回答してください）【注：日田市・添田町に所在する事業者は「①直接の被害あり」に該当する場合のみ証明書の提出可能】

① （　　　）直接の被害あり

　　　　　　　→(a) （　　　）上記豪雨により自社の事業用資産が直接被害を受けた事業者である

ことを証する公的書類（罹災証明書等）あり

＊当該公的書類を本紙に添付のこと（写しでも可）

　　　　　　　→(b) （　　　）上記豪雨により自社の事業用資産が直接被害を受けた事業者

であることを証する公的書類なし

　　　　　　　　　　 ＊以下の直接被害状況欄を記入し、自社の事業用資産が被害を受けたことが

わかる証拠写真を添付のこと（不備の場合は加点対象外）

|  |
| --- |
| 直接被害状況欄【上記①－(b)に該当する場合は必ず記入のこと（写真添付が必須）】  　＊被害の状況がわかるよう、できるだけ具体的にご記入ください。 |
|  |

　② （　　　）自社の事業用資産への直接の被害はないが、売上減の間接被害あり

　　　　＊以下の「間接被害状況欄」に記入のこと（不備の場合は対象外）

|  |
| --- |
| 間接被害状況欄【上記②に該当する場合は必ず記入のこと】  　＊上記豪雨による売上減の状況がわかるよう、月間売上額の前年同月との比較など、できるだけ数値を用いて具体的にご記入ください。 |
|  |